

#### ₩ 特性表

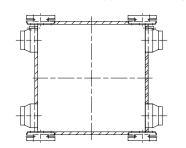
定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	ノッチ	定格電流 (A)	定格消費電力 (W)	風 量 (m³/h)	温度交換効率 (%)	騒 音 (dB)	質 量 (kg)
	5 0	強	0.56	5 6	1 0 0 (39. 2pa)	6 3	2 6	
100	3.0	弱	0.39	3 9	7 5 (22.6pa)	6 8	2 3	17.0
100	6 0	強	0.66	6 6	1 0 0 (39. 2pa)	6 3	2 6	
	00	弱	0.45	4 5	7 O (19. 6pa)	6 9	2 3	
起動電流	200%	以下	絶縁抵抗	10ΜΩ以	上(500Vメガー)	耐電圧 A C	1000V	1 分間

※有効換気量97%以上(強ノッチ)

品番	品 名	材質	色調(マンセル・近)
0 1	顕熱交換器	不透湿性耐水加工紙	
0 2	本体	高耐食溶融メッキ鋼板	
0 3	電動機	全閉形コンデンサー永久分相	誘導電動機
0 4	シロッコ羽根	合成樹脂	
0 5	ドレンパン	合成樹脂	
0 6	除じんフィルター	不織布フィルター	
		(重量法捕集効率82%以上)	
0 7	フィルター把手	合成樹脂	
0 8	天吊金具	溶融亜鉛メッキ鋼板(同梱品)	
0 9	ドレン排出口	合成樹脂	
1 0	外気温センサー		

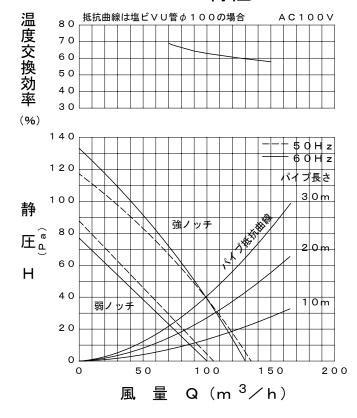
#### 点検口(□600)

※フィルター、熱交換器、 モーターメンテナンス 本体下面と点検口との距離は 70mm以上開けてください。



ゴムワッシャー・・・・・8ヶ ワッシャー・・・・・・8ヶ 天吊金具取付ネジ・・・・8本 ソケット+エルボ・・・各1ヶ (呼び径13変換用) ダクト接続部断熱材・・・・4枚 ドレンホースバンド・・・・2ヶ 断熱フレキドレンホース・・1本 250 内径 φ 2 2 m m

### Q一H特性



- ・製品寸法は断熱材の厚さを含みません。
- ・特性はJIS C9603 に基づきます。
- 騒音値は本体を吊した状態で、直下1.5mでの値です。
- ・ダクト接続は、すべて2方向選択が可能です。
- ・SA、RAは、本体2分岐配管も可能です。 (システム部材 P - 1 5 0 P G 使用)

※仕様は場合により変更することがあります。



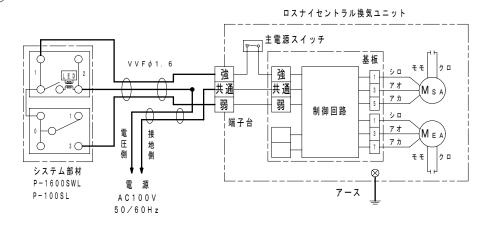
▲ 三菱電機株式会社中津川製作所 整理番号

1/3

#### **■■** 結線図

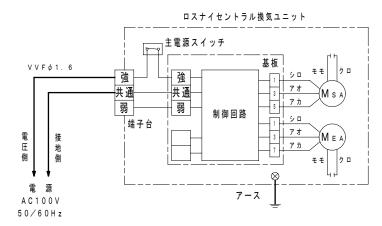
太線部分の結線はお客様にて施工してください。 ※必ず接地工事をしてください。

(1)システム部材のコントロールスイッチを使用する場合

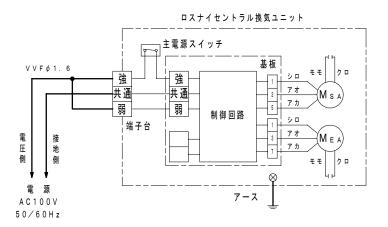


※ロスナイセントラル換気ユニットの主電源スイッチは「入り」に固定すること。

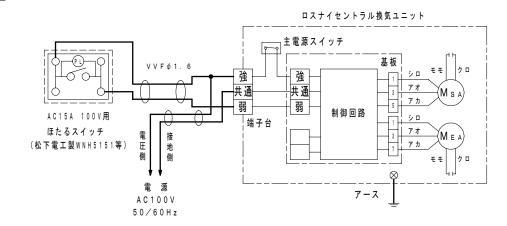
(2)本体スイッチを使用する場合(強ノッチ固定)



### (3)本体スイッチを使用する場合(弱ノッチ固定)



#### (4) 強弱切換えのみ壁スイッチで操作する場合



#### ■■外気温による運転制御

運転パターンI(給気ファン停止機能:無)

給気ファン 停止	間欠運転 (50分運転) 10分停止	連続運転		
外気温度	外気温度	外気温度		
1 5 ℃以下	一15~一10℃	一10℃以上		

#### 運転パターンⅡ (給気ファン停止機能:有)

給気ファン 停止	間欠運転 (50分運転) 10分停止	連続運転	給気ファン 停止	
外気温度	外気温度	外気温度	外気温度	
一 1 5 ℃以下	- 1 5 ~ - 1 0 ℃	一10~0℃	0℃以上	

外気の温度が低下したとき、ロスナイエレメントが氷結したり、製品に水滴が付くのを防止するため及び夏期の虫侵入を防止するため、 給気ファンを左記のように運転制御します。

注)排気ファンは外気温に関係なく連続運転します。 給気ファンは停止中も外気温測定のため一時的に運転することがあります。

※仕様は場合により変更することがあります。

第 3 角 図 ½		法	作 成 日 付		形名			ロスナイセントラル換気ユニット			
					0 2 - 0 9 - 0 1					V L - 1 0 C Z M H - R	
*	<u>_</u>	楚電	]機	株式	会社中津川製作所	整	理	番	号	NB402010	2/3

## 一般事項

1. 適用

本書は、ロスナイセントラル換気ユニット VL-10CZMH-L・R及び これを中心に構築した換気システムに適用する。

2. 用途および機能

このシステムは住宅全体で必要な換気量が確保できる 「全般換気対策」を目的とするものであり、下記の機能を有する。

・一定の換気量を確保するための常時機械換気

但し、本システムは台所や特に汚れ(タバコなど)の発生する場所には、 別途、局所換気設備を設置することを前提とする。

3. 適用地域

日本国内の次世代省エネ基準Ⅰ地域以南 (最低気温が−30℃を下回る地域は除く。)

- 4,環境条件
  - 使用条件
  - a) 本体周囲温湿度:0°C~40°C

露点温度 12℃(20℃60%=23℃50%)以下

- b) 排気空気温湿度: 0 °C ~ 4 0 °C R H 1 0 0 % 以下 c) 外気温湿度 : -30°C~40°C RH 80%以下
- 保管条件(梱包状態)

: -30°C~50°C RH 80%以下 a)温湿度

b) 雨じまい : 屋内保管のみとする

5. 住宅条件

給気グリル・排気グリルを設置する部屋は、換気経路確保の為に、 ドアのアンダーカットまたはギャラリなどの配慮を行なうこと。

# 設計・施工に関するご注意

- 1. 施工及び電気工事は安全上必ず同梱の取付工事説明書に従ってください。
- 2. ロスナイセントラル換気ユニット及びダクト配管は 断熱層の内側に設置してください。 (断熱層外では熱回収した空気温度の低下やドレンの凍結などが発生します。)
- 3. ダクト配管は外れの無いよう、市販の固定バンド等を用いて固定し、換気ユニット から室内側のダクトは屋外へ1/30以上の下り勾配をつけて取付けてください。
- 4. 冬期は排湿効果により大量のドレンが発生しますので、ドレン配管は必ず 1 °以上 の下り勾配を付け、断熱層内で配管処理を行ってください。 (水平配管はオーバーフローの原因になります。)
- 5. 本体から屋外へ向かう給排気ダクト (OA, EA) 及び本体から室内へ向かう 給気ダクト(SA)の断熱は必ず接続部の根元まで行ってください。 (断熱の目安は本体周囲温湿度20℃60%のときグラスウール最低20mm 本体周囲温湿度 2 2 ℃ 7 0 % のときグラスウール最低 3 5 m m ) (露出部分は低温になるため、室内の湿気で結露が発生します。)
- 6. 点検口は600mm角を本体真下に設置してください。 また、開口の方向は本体カバーの開口方向と一致させてください。
- 7. 本体は寝室の近くに設置しないでください。 (低騒音設計になっていますが、就寝時はわずかな音でも気になります。)
- 8. 必ず接地工事をしてください。 (故障や漏電のときに感電することがあります。)
- 9. 外気の取り入れは燃焼ガス等の排気を吸込まない、積雪で埋もれたりしない 位置を選んでください。
- 10、本システムを北海道公営住宅で使用する場合は別途各居室の壁面にレジスター (自然給気口)を設置してください。(北海道公営住宅指針による) ※指針以外の使い方をされる場合は弊社にご相談ください。

- 1.1.使用する部材は使用範囲での性能を確認した上で選定してください。 (換気システムの給気グリルとしてレジスター等を代用すると異常音が 発生する場合があります。)
- 12. 給排気ダクトの先端には、雨水、雪が浸入しにくい構造のフードを 選定してください。
- 13. 本体にねじれ、変形が無いように設置してください。

# ご使用に関するご注意

- 1,正しく安全にお使いいただくため 同梱の取扱説明書を必ずお読みください。
- 2. この換気システムは人と建物の健康のため、2.4時間連続運転を することにより効果を発揮しますので常時運転でご使用ください。 (停止状態で室温より暖められたシステムに、急に冷たい外気が 流れこむと結露発生の原因となります。)
- 3. このシステムが採用される建物は、従来に比べ気密性、 断熱性が格段に向上しています。 室内で必要以上に温湿度を上げると結露発生の恐れがあります。

※仕様は場合により変更することがあります。

第 3 角 図 法	作成日付		形名		ロスナイセントラル換気ユニット	
7. · /, H	0 2 - 0 9 - 0 1		H		V L - 1 0 C Z M H - R	
▲三菱電機株式	会社中津川製作所	整理	<b>番</b>	号	NB402010	3 / 3